

コミュニティひろば  
**i-meiji**  
地域計画書

「みんなで考えみんなで話し、  
みんなで暮らす新しい  
みんなの明治」

2020年9月策定  
コミュニティひろばi-meiji

# 「コミュニティひろば<sup>いーめいじ</sup>i-meiji」

## 会長あいさつ

65歳以上が10人中6人という明治で、買い物などをはじめとした「暮らし」、また台風や大雨の予期せぬ「災害」、そうしたことに対応出来る地域づくりが求められています。

自治会長会や地区社協・地区体協など複数の組織に多くの役員を配置する事も困難になっており、相互の連携も難しいことから、複数の組織を統合し、明治がひとつになってこれから迎える厳しい高齢化・人口減少に備えていくために組織体制を見直すこととしました。

明治がひとつになって、これからも“安心して暮らせる明治”にみんなでしていきましょう。



「コミュニティひろば<sup>いーめいじ</sup>i-meiji」

会長 酒井 恭喜

# 目次

## (本編)

1. 地域運営組織とは? . . . P3
2. 竹田市での取り組み . . . P3
3. なぜ明治が取り組むのか? . . . P4~P5
4. 地域計画書とは? . . . P5
5. 新組織の組織図 . . . P6~P7
6. 5年間の活動計画 . . . P8~P9

## (資料編)

1. 明治地区の基本データ . . . P11~P12
2. 第1回明治地区住民アンケート結果 . . . P13~P18
3. 2019年度よっちはなそう会の結果 . . . P19~P27
4. 第2回明治地区住民アンケートの結果 . . . P28~P34
5. 組織設立の経過 . . . P35~P36
6. 準備会メンバー紹介 . . . P37

# 1 地域運営組織とは？

地域運営組織は、小学校区単位等の一定のエリアにおける総合的な地域組織です。構成員は、地区住民全員です。地域運営組織は、みんなで、地区のいろいろなことを話し合い、それをもとに行政・関連団体等と協働で取り組んでいきます。



# 2 竹田市の取り組み

竹田市では、2017年度に「地域コミュニティ組織のあり方検討会議」を実施し、地区運営の現状と今後の方向性を検討しました。「あり方検討会議」では、分館長への負担の集中や、各組織の連携不足が課題としてあがりました。竹田市では、解決策として、新しいコミュニティ組織、地域運営組織が必要だとしています。2020年度に地域コミュニティビジョン(仮)を竹田市で作成し、地域運営組織の設立・運営の支援体制の整備を進めています。竹田市初となる地域運営組織が、「コミュニティひろば<sup>いーめいじ</sup>i-meiji」です。

竹田小学校明治地区のみなさんの絵を挿絵に使用しています。



### 3 なぜ明治が取り組むのか？

#### <明治地区の現状>

以下の2つが明治地区の現状として挙げられます。

#### ①地区の各組織の限界

明治地区の各組織では、人口減少の中、地区組織の役員を選出することが困難になってきています。既存行事の消化で精いっぱいなのが現状です。

#### ②新しい課題への対応

一方で災害対応および高齢者支援など新しい課題への対応が求められます。

#### <明治地区の組織見直し>

明治地区では、現状を踏まえて2019年度に、「明治地区組織見直し検討委員会」を立ち上げました。検討委員会では、各種組織の一本化と地区住民一体となる新しい組織が必要ではないかと考えました。



組織見直し検討委員会

新しい組織って  
どんなことになる  
のかなあ？

〈新組織設立に向けて〉

検討委員会では、その後、住民アンケートの実施、よっちはなそう会の開催など、住民のみなさんからの意見をいただきながら、地区の抱える課題や新しい組織のイメージ等を一年間にわたって検討しました。

検討委員会は、2020年4月に、「明治地区地域運営組織設立準備会」へ移行し、新しい組織の運営やこれからの活動計画を検討しました。また、準備会では、地区組織の新旧役員の方へアンケートを実施し、新組織の名称やスローガン、今後の活動に対するご意見をいただきました。

その結果、新組織の名称は「コミュニティひろば<sup>いーめいじ</sup>i-meiji」、組織のスローガンは「みんなで考えみんなで話し、みんなで暮らす新しいみんなの明治」に決まりました。また、計画書の5か年計画は、本アンケートの活動に関する項目の回答結果をもとに作成しています。

## 4 地域計画書とは？

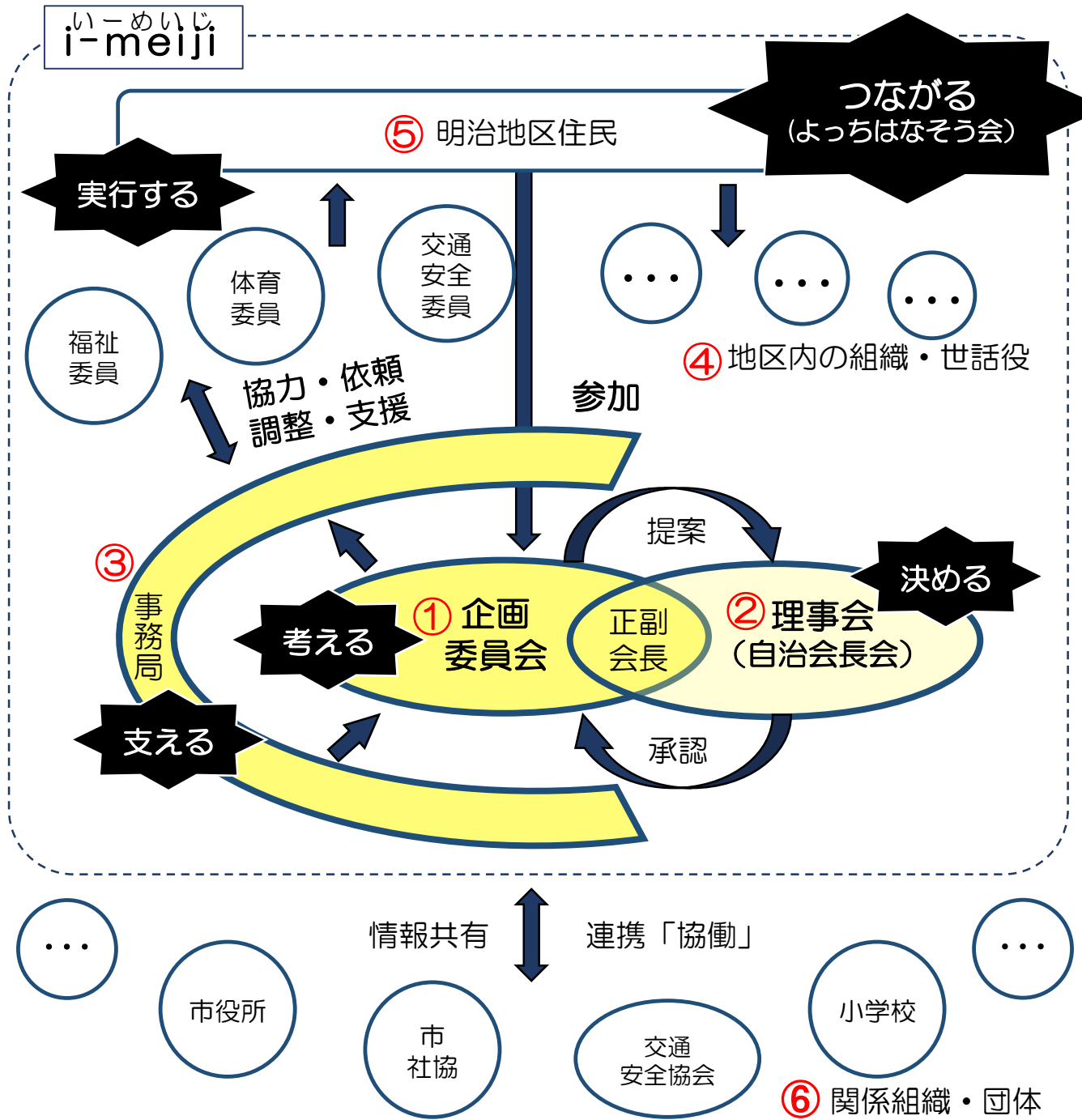
地域計画書は、地区住民へのアンケートやよっちはなそう会などのご意見を基に、準備会で検討を行い作成した、地域づくりのための指針です。

今回の計画書では、2020年から2024年までの5年間を計画の対象としております。



4年 菊池菜々実さん

# 5 新組織の組織図



## 実行までのプロセス



## <組織図の解説>

### ①企画委員会

企画委員会は、i-meijiの中心で重要な役割である企画立案を担います。

### ②理事会(自治会長会)

理事会は、自治会長とi-meijiの正副会長で構成し、各種議題の承認を担います。

### ③事務局

企画委員会・理事会を支えるのが事務局です。また、各種団体と企画委員会相互で協力や支援を図るための窓口の役割を担います。

### ④地区内の組織・世話役

地区内の組織・世話役は、必要に応じて、企画委員会へ参加し連携を図ります。

### ⑤明治地区住民

住民のみなさんは、意見交換会(よっちはなそう会)や、その他活動に幅広く参加していただきます。i-meijiの一員として明治のことについてみんなで考えましょう。

### ⑥関係組織・団体

積極的な情報共有を行い、i-meijiと関係組織の協働実現を目指します。



3年 大塚光さん



## 6 5年間の活動計画

<5年後の明治地区は？>

5年後の明治の理想の姿をどう考えますか？設立準備会では、「安心して暮らせる明治が続いている」「移住者がさらに増えている」などの意見があげられました。そんな明治を実現するためにコミュニティひろばi-meijiは以下の活動に取り組みます。



<i-meijiの取り組み>

i-meijiでは、みなさんが今まで以上に地区活動へ参加していただけるように、活動の参加方法や活動時間を工夫していきます。また、意見交換会や寄り合い場の設置も考えています。さらに、自立した運営を求められており、従来の活動に加え新規活動にも取り組んでいきます。



## ①よりよく生きる行動

### ☆高齢者世帯への声掛け充実

- ・一人暮らしマップの作成
- ・移動支援の促進
- ・免許返納後の支援



高齢者移動支援

## ②命を守る行動

### ☆地区内の連絡体制の強化

- ・防災マップの作成
- ・避難訓練の実施
- ・街灯の設置、道路の危険個所の整備



配食サービス

## ③人とつながる行動

### ☆若者や女性からの意見収集

- ・移住者への積極的なアプローチ
- ・新規活動への支援
- ・特産品の開発



よっちはなそう会

第2回アンケートの結果で、一番回答が多かった活動を☆マークで表しています。☆マークを最優先事項として企画委員会で検討していきます。また、同時にこれまでの活動の見直し等も実施していきます。